

科学って楽しい!

理工系の分野に進む女性が少ない現状があります。女性は科学や物理が苦手なのでしょうか。それは思い込みで、決して女性だから理科が苦手というわけではありません。この思い込みで、女性が理工系の進路を選択肢から外してしまうと言われていました。子どもの頃から楽しみながら科学や物理に触れる機会を作り、将来の選択肢を広げましょう。

中部大学 科学・物理実験会の皆さんに 科学のおもしろさを聞きました

実験は、準備や失敗など、大変そうなイメージがあると思いますが、自分で好きなように実験するのは、失敗も経験になるので面白いです。自分流にアレンジすると、また、一味違って楽しくなります!



わいわいカーニバルでわれないシャボン玉づくり挑戦しました!



3年ぶりの開催となったわいわいカーニバル。「シャボン玉をさわってみよう」のコーナーでは、中部大学 科学・物理実験会の皆さんがわれないシャボン玉づくりを教えてくださいました。

われない秘密は何でしょう???
会場にはシャボン玉ではなく子どもたちの笑顔が弾けました。

YouTubeで実験を公開しています



春日井サイエンスフェスタ2022を開催します!

春日井高等学校のコスモサイエンスコースとサイエンス部の生徒が実験教室と研究発表を行います! 科学のおもしろさを体験してもらうため、いろいろなブースで皆さんをお待ちしています。夏休みの思い出づくりに、ぜひお越しください!



と き	令和4年7月31日(日) 午前10時~午後4時
場 所	レディヤンかすがい
対 象	小学生、中学生、高校生

相談窓口のご案内

- DV相談** (電話・面接・WEB面接) ☎0568-85-7867
火~日曜日 9:00~12:00 13:00~17:00
面接は原則予約
- オンラインDVほっと相談** (メール相談) ✉dv-soudan@city.kasugai.lg.jp
パソコンや携帯電話から、いつでも相談できます。 ※返信には2~3日以上かかることがあります。
- 女性の悩み相談** (電話・面接) ☎0568-85-7871
火~金曜日 13:00~16:30
面接は原則予約
- 女性のための法律相談** (面接のみ・予約制) ☎0568-85-4401
土曜日(原則第1~4) 10:00~12:00
予約受付 9:00~17:00
- 愛知県女性相談センター** (女性悩みごと電話相談) ☎052-962-2527
月~金曜日 9:00~21:00、土・日曜日 9:00~16:00(祝日、年末年始は休み)
- 愛知県男性DV被害者ホットライン** ☎080-1555-3055
毎週土曜日 13:00~16:00(第5土曜日、祝日、年末年始は休み)
- 内閣府「DV相談+」** ☎0120-279-889
24時間受付

託児付きの相談も受け付けています。相談希望日の1週間前までに予約が必要です。(対象:1歳以上の未就学児)

つながりサポート事業

誰にも相談できないと思っていたこと、一度話してみませんか
[コロナ禍で抱える不安や悩みごと]
[子育てやパートナーとの関係 など]

窓口の詳細はホームページまで



春日井市男女共同参画情報紙『はるか』vol.52 2022年7月発行

企画・編集・発行 春日井市民生活部男女共同参画課
〒486-0844 春日井市鳥居松町2-247
TEL: 0568-85-4401 FAX: 0568-85-7890
Eメール: danjo@city.kasugai.lg.jp



はるか

VOL.52
2022.7

◆特集◆ 多様性を認め合う社会へ~LGBTQの方々の自分らしい生き方を応援します~



令和4年5月1日
パートナーシップ・ファミリーシップ
宣誓制度開始



令和4年7月1日
LGBTQフレンドリー企業
登録開始

性的マイノリティとは「からだの性」(戸籍上の性)と「こころの性」(自認する性)が異なる人、性的指向が同性(あるいは両性)に向いている人などのことをいいます。
LGBTQとは性的マイノリティの総称の一つです。

- L...** レズビアン (同性を好きになる女性)
- G...** ゲイ (同性を好きになる男性)
- B...** バイセクシャル (両方の性を好きになる人)
- T...** トランスジェンダー (からだとこころの性が異なる人)
- Q...** クエスチョニング (自分の性のあり方についてわからない、迷っている、決めたくない人)

の頭文字からなる言葉です。

春日井市では、全ての人の人権が尊重され、性自認・性的指向にかかわらず、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現するため、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度とLGBTQフレンドリー企業登録制度を開始しました。

目次

- 《特集》多様性を認め合う社会へ~LGBTQの方々の自分らしい生き方を応援します~
- ☆パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 始めました
- ☆LGBTQフレンドリー企業登録 募集します
- ☆科学って楽しい!





多様性を認め合う社会へ ～ LGBTQの方々の自分らしい生き方を応援します～

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 始めました

全国の自治体で導入が進むパートナーシップ制度。渋谷区と認定NPO法人 虹色ダイバーシティが共同で実施する全国パートナーシップ制度共同調査によると、2022年4月1日時点で209自治体が導入しています。

春日井市は、令和4年5月1日にパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を開始し、全ての人の人権が尊重され、性自認・性的指向にかかわらず、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指します。

どんな制度？

互いを人生のパートナーとして、日常生活において協力し合うことを約束した性的マイノリティのお二人が、パートナーシップ関係にあることを市に宣誓し、宣誓したことを市が証明する制度です。

また、お二人に未成年のお子様がいいらっしゃる場合は、併せてファミリーシップ関係を宣誓することができます。

何のため？

婚姻制度とは異なり、法律上の効力（相続、税金の控除等）が生じるものではありませんが、周囲の方の理解が得られないことによる悩みや生きづらさを少しでも軽減し、お二人の自分らしい生き方に寄り添うことを目的としています。



宣誓の要件、必要書類、手続きの流れ、利用できる市のサービスなどの詳細は市のホームページでご案内しています。



実際に宣誓したお二人に、お話を伺いました

制度開始初日に宣誓されたお二人。
制度の導入自体は嬉しいことだとし、今後の制度の広がりにも期待を寄せています。

LGBTQに関する講演活動にも取り組んでいる

小寺 朱音 さん

これから多くのカップルがこの制度を利用することで何かいい変化が起こるかもしれないので、制度の存在をより多くの人に知ってもらうためにアピールしていきたいです。



同じ境遇の方が制度を利用しやすくなってほしいと語る

中野 あゆみ さん

もっと社会的に受け入れられる、生きやすい世の中になってほしい。性別で見るのではなく、一個人として見てもらえる、そんな世の中になってほしいと思います。

市民・事業者の皆さんへ

多様性への理解が進み、差別や偏見のない自分らしい生き方ができる社会の実現を目指すことは、すべての人にとって意義のあることです。

制度の趣旨をご理解いただき、本制度を活用できる場面が増えますよう、ご協力をお願いします。

LGBTQフレンドリー企業登録 募集します

令和4年7月1日からLGBTQフレンドリー企業登録制度を開始します。LGBTQへの支援や配慮した取組を行っている企業を「LGBTQフレンドリー企業」として登録し、LGBTQへの理解ある取組と支援の輪が水平展開され、互いに個性を尊重し誰もが自分らしく輝ける社会を実現することを目指します。

登録のやり方

登録いただいた企業には、ステッカーもお渡しします。
オフィスや店頭などに貼っていただき、発信してください！

申請を受け、登録証を交付します。
支援や取組内容を市のホームページや情報紙などで広く情報発信します。
「春日井市LGBTQフレンドリー企業」として表示いただくことができます。



登録のメリット

労働施策総合推進法に係る講ずべき措置のほか、LGBTQフレンドリー基準に合った取組を1つ以上していると登録できます。

LGBTQフレンドリー企業基準

- ① 企業の社内規程等にLGBTQへの差別やLGBTQへのハラスメントの禁止に関する記述がある。
- ② 従業員がLGBTQに関する悩みを打ち明けられる体制がある。
- ③ 従業員向けにLGBTQに関する研修やセミナーを年1回以上実施している。
- ④ 同性パートナーへの福利厚生等が認められている。
- ⑤ LGBTQの従業員及び顧客に配慮し、利用しやすい環境の整備やサービスがある。
- ⑥ 春日井市近郊において、LGBTQへの理解を促進するための社会貢献活動を行っている。

詳細は市のホームページでご案内しています。積極的な登録をお待ちしています！



制度をつうじて すべての市民に優しい街に

LGBTQのカップルには多くの困りごとがあります。まず一緒に暮らす部屋を探すことに苦労します。減ってきているとはいえ、LGBTQのカップルを快く思わない不動産屋や大家がいるためです。一部の病院では同性パートナーは親族ではないという理由で医師から病状の説明を受けられない、病状が重くても病室に入れないことも起こっています。パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の意義は、市民の理解が深まることによってカップルを含むLGBTQの生きづらさを減らしていくことにあります。

また職場でも多くの困りごとがあります。偏見を恐れてLGBTQであることを言えずストレスを感じている人がいます。またLGBTQを嘲笑する言葉や行動に傷ついている人もいます。フレンドリー企業登録をつうじてLGBTQにとって働きやすい環境をつくることは、企業に活力をもたらします。

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度、そしてLGBTQフレンドリー企業登録をつうじて、春日井市がすべての市民に優しい街になることを願っています。



中京大学 教養教育研究院
教授 風間 孝 先生